

東広島市メールモニター「のんモニ」アンケート集計結果

アンケート	平成29年度第3回
実施期間	平成29年6月20日～平成29年6月30日
テーマ	知っていますか？東広島の学校教育
担当課	教育総務課
登録者数	107人
回答者数(回答率)	62人(57.9%)

担当課のまとめ

●アンケートの目的

『日本一の教育都市 東広島』の実現のため、東広島市教育委員会が実施している事業(学校教育)の認知度や意見、並びに関心等を把握し、今後の事業展開の参考とさせていただくためにアンケートを実施しました。

●アンケート結果を受けて

今回のアンケートでは、教育委員会の5つの事業について、いずれも半数以上の方が知らないと回答されており、認知度が低いことが分かりました。

しかしながら、Q5では、ICT機器を活用した授業について「進めるべき」「どちらかというに進めるべき」と回答した方の割合が72.6%となっており、事業に対して一定のご理解をいただけていることも分かりました。

また、小中一貫校の整備については、Q7から「中学校の学習や環境へのスムーズな移行ができるのであれば良い／教育効果が上がるのであれば良い／保護者の負担が増えなければ良い」の合計が79.1%とプラスに捉えられている方が多い一方で、「小学校と中学校の切れ目はあった方が良い」と答えた方とその他の意見を合わせた割合も21%に上っており、今後事業を進める上で、市民の皆様にご理解いただくための丁寧な説明が必要なことが分かりました。

●今後の施策について

学校で行われている教育内容等を市民の皆様によく知っていただくとともに、家庭・学校・地域の連携のもと、教職員が子どもたちとしっかりと向き合い、郷土愛を育みながら、「夢と志」をもち、グローバル社会を生きる子どもを育成していきます。

●最後に

貴重なご意見を多数いただき、ありがとうございました。

皆様からいただいたご意見・ご要望は、教育総務課のみでなく、各関係課で共有し今後の事業の参考にさせていただきます。

【問い合わせ】

教育総務課: TEL(082)420-0974 FAX(082)423-7551



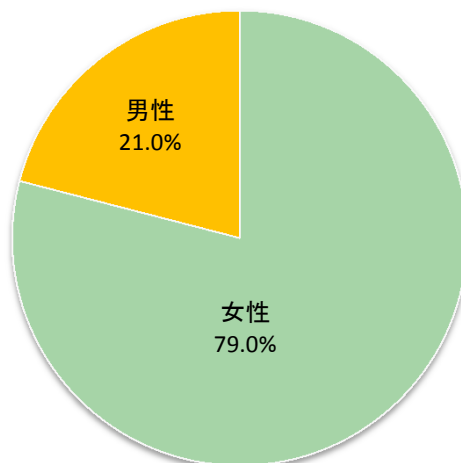
●回答集計

※端数処理のため、比率の合計が100%にならない場合があります。

【回答者の属性】

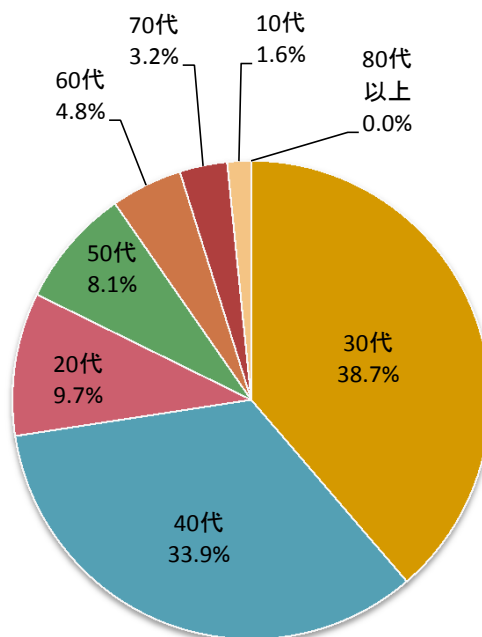
あなたの性別を教えてください

順位	回答	回答数	%
1	女性	49	79.0%
2	男性	13	21.0%
	合計	62	100.0%



あなたの年代を教えてください

順位	回答	回答数	%
1	30代	24	38.7%
2	40代	21	33.9%
3	20代	6	9.7%
4	50代	5	8.1%
5	60代	3	4.8%
6	70代	2	3.2%
7	10代	1	1.6%
8	80代以上	0	0.0%
	合計	62	100.0%

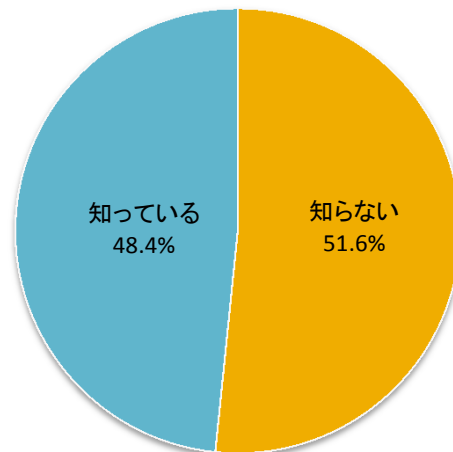


【知っていますか？東広島の学校教育】

Q1.市立の各学校で取り組んでいる「東広島スタンダード」を知っていますか？

「東広島スタンダード」は(1)あいさつ(2)返事(3)言葉づかい(4)履き物をそろえる、の4項目で、当たり前なのが当たり前でできる子どもの育成を目指しています。

順位	回答	回答数	%
1	知らない	32	51.6%
2	知っている	30	48.4%
	合計	62	100.0%

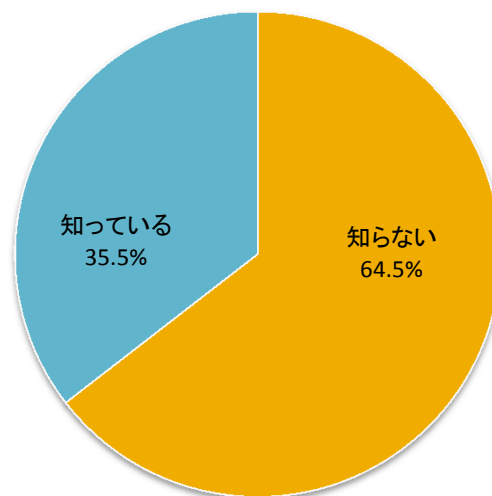


Q2.市立の各学校で取り組んでいる「一校一和文化学習」の取り組みを知っていますか？

全ての市立幼稚園・小中学校で、日本や地域の伝統・文化を愛し大切に育てる子どもを育てるため、和文化学習に取り組んでいます。

【参考】市ホームページ：http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kosodate_kyoiku/kyoiku/3/7040.html

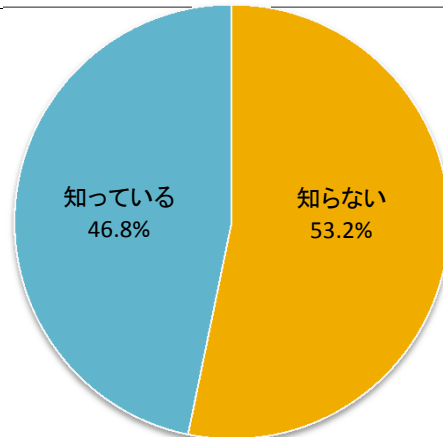
順位	回答	回答数	%
1	知らない	40	64.5%
2	知っている	22	35.5%
	合計	62	100.0%



Q3.市立小中学校と姉妹都市等の学校が教育交流していることを知っていますか？

東広島市では、姉妹都市である北海道北広島市や、友好都市である中国四川省徳陽市の小中学校と相互に児童生徒を派遣し、ホームステイや学校での体験を通して教育文化の交流を行っています。

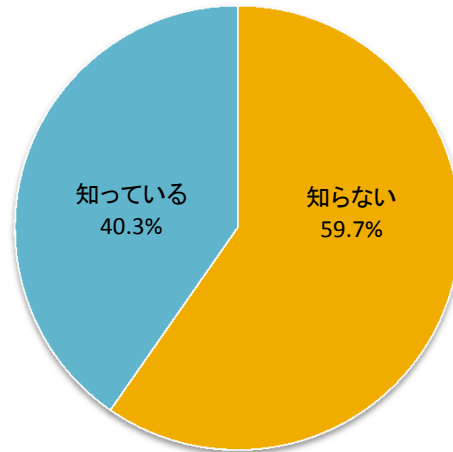
順位	回答	回答数	%
1	知らない	33	53.2%
2	知っている	29	46.8%
	合計	62	100.0%



Q4.東広島市ではICT機器を活用した情報教育を推進していることを知っていますか？

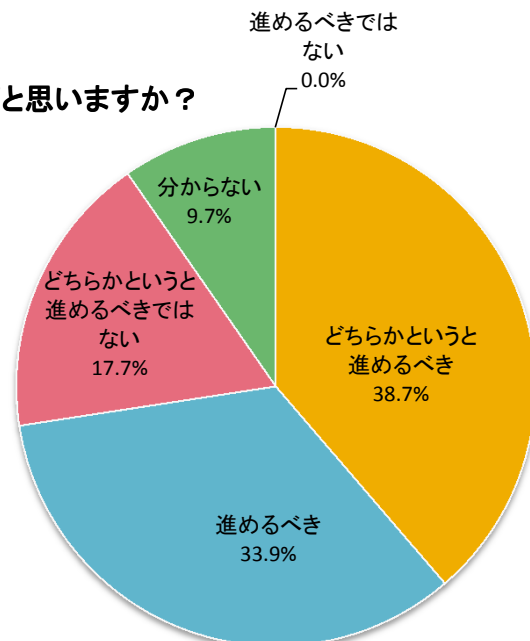
ICTとは、Information and Communication Technology の略語で、情報通信技術の総称です。教育委員会では、児童生徒の学習意欲の向上、授業の効率化等を図るため、ICT機器を活用した情報教育を推進しており、昨年9月からは、市立の全小中学校にタブレットPCを導入し、電子黒板やデジタル教科書とともに授業で活用しています。

順位	回答	回答数	%
1	知らない	37	59.7%
2	知っている	25	40.3%
	合計	62	100.0%



Q5. ICT機器を活用した授業を積極的に進めるべきだと思いますか？

順位	回答	回答数	%
1	どちらかというに進めるべき	24	38.7%
2	進めるべき	21	33.9%
3	どちらかというに進めるべきではない	11	17.7%
4	分からない	6	9.7%
5	進めるべきではない	0	0.0%
	合計	62	100.0%

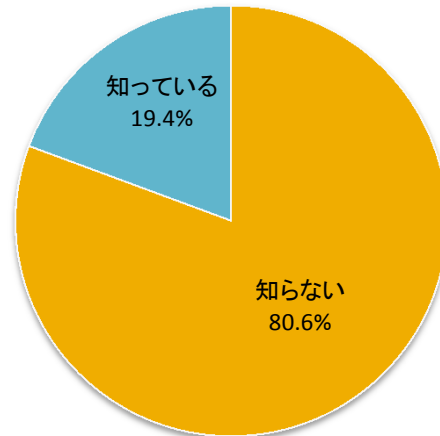


Q6.東広島市が小中接続教育に取り組んでいることを知っていますか？

小学校から中学校への進学において、学級担任制から教科担任制になる学習環境の変化や学習内容の高度化などにより、学習意欲や授業の理解度が低下したり、小学校6年生から中学校1年生にかけて問題行動や不登校生徒などが急増したりする、いわゆる「中1ギャップ」の問題がたびたび指摘されています。

東広島市においては、中学校区を一つの単位として、小中学校が別々に学校運営を行いつつも、義務教育9年間を見通し、特に小学校5年生から中学校1年生までの教育課程における学習指導や生徒指導の協働化を進め、円滑な接続を図り、効果的な教育活動を行うことができるよう、小中接続教育に取り組んでいます。

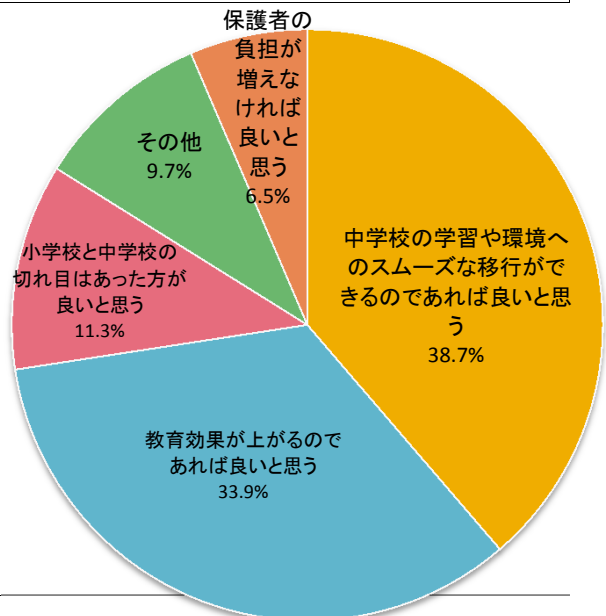
順位	回答	回答数	%
1	知らない	50	80.6%
2	知っている	12	19.4%
	合計	62	100.0%



Q7.施設一体型の小中一貫校を整備することについて、どう思いますか？

教育委員会では、小中学校が共通した施設の下で一体的な学校運営を行い、義務教育9年間の教育課程を一貫化・融合化して、より効果的な教育活動を行うため、施設一体型の小中一貫校の設置を検討しています。

順位	回答	回答数	%
1	中学校の学習や環境へのスムーズな移行ができるのであれば良いと思う	24	38.7%
2	教育効果が上がるのであれば良いと思う	21	33.9%
3	小学校と中学校の切れ目はあった方が良いと思う(現在のままが良い)	7	11.3%
4	その他(自由記述)	6	9.7%
5	保護者の負担が増えなければ良いと思う	4	6.5%
	合計	62	100.0%

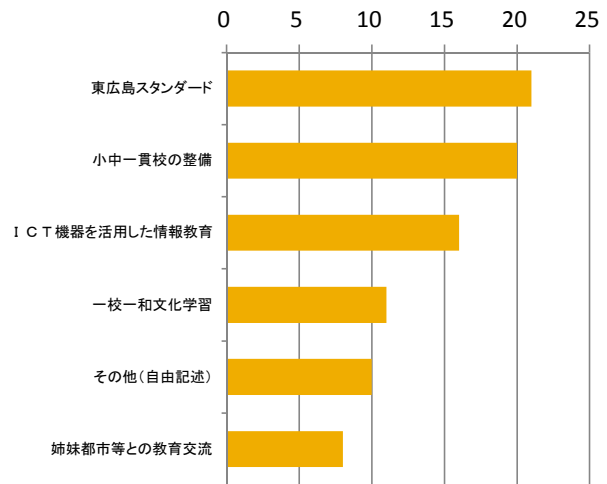


【その他の内容】

- ・ 人間関係に心配がある。中学生になると人間関係が広がる可能性が大いにあるが、一貫校では狭いコミュニティになるのではないかと。少しずつステップアップすることで、環境に順応していく力が身につくのではないかと。
- ・ ピンとこないし、メリットデメリットなどがわからないので、なんと意見していいかわからない。
- ・ 教育効果より、統廃合の観点から必要があるものかと思っていました。
- ・ 最高学年が思春期の中でも一番落ち着いてない時期であることから、小学校高学年に悪い影響がないのか心配。
- ・ 環境の変化は、心を成長させるためには、必要だと思う。
- ・ 学習能力ごとに組み分けを行うなどして対応しなければ、教育効果はたいして上がらないと思う

Q8.学校教育に関する事業や取組みの中で力を入れてほしいものは何ですか？(複数選択可)

順位	回答	回答数	%
1	東広島スタンダード	21	24.4%
2	小中一貫校の整備	20	23.3%
3	ICT機器を活用した情報教育	16	18.6%
4	一校一和文化学習	11	12.8%
5	その他(自由記述)	10	11.6%
6	姉妹都市等との教育交流	8	9.3%
	合計	86	100.0%



【その他の内訳】

- ・ 創意を育む教育を推進してほしい。
- ・ 特に、中1ギャップの解消に力を入れてほしい。
- ・ 基礎学力の定着
- ・ 東広島市の小学校はもっと地域の人との出入りを促進すべき。教育委員会の方全員、映画「みんなの学校」を是非観て、今後の対策を考えて欲しい。学力ばかりに目を向けなくて欲しい。
- ・ 毎日通う通学路の整備、毎日のびのびと遊べる遊び場作り、体育の球技やテストなど、一生懸命やって勝負して、勝ったり負けたりのうれしさやくやしさを味わう体験をすること。人の心の痛みをわかる人に育つための何か。
- ・ 礼儀などきちんと教えてください。
- ・ その前に老朽した設備を整えてほしい。
- ・ 先生がちゃんと叱る事の出来る環境は必要だと思う。
- ・ 保護者の負担軽減
- ・ 交通マナー



■ 自由記入

Q9.教育委員会が行う事業や取組みに関してご意見等ございましたらお聴かせください。

(主な回答内容)

- ・ 子供のために、今の時代に合わせて、タブレットなどを使った教育を取り入れて、勉強に興味をもたせてくれるような取組みをされると、子供の能力がどんどん伸びると期待できます。
- ・ ICT機器を取り入れた教育への取組みは素晴らしいと思う反面、スマホ・パソコンに慣れ育った子供達は読み書き(特に文字を書く)事をほとんどしない為、機器なしには生きていけないのではないかと不安です。たださえスマホ依存が目に見えるほど多く機器に頼るのが本当に良いのかと感じます。
- ・ まだ未就学の子供の親ですが、興味はとてもあります。自分自身、小学校中学校の事はまだ少し覚えていることもあり、ワクワクして学んだこと、楽しかった授業、など今でもそれに関することに出会うと、そう言えばあの時、と思い出します。また何度も繰り返しやったこと、先生から強く教えてもらったことも思い出すことがあります。学ぶことの基礎ができるこの時期に対して取り組まれていることは、非常に大事な部分だなと改めて感じました。自分の母が小学校の先生であったためか、比較的先生の仕事内容も見る機会がありました。先生自身がまず学ばなければならない事もあり、大変そうな時もありました。先生の負担が大きくなりすぎず、でも子供達が大きく伸びるよい環境ができると良いです。
- ・ 課題解決力を養うには、課題に向き合う強い意志と大きな障壁や困難にめげない柔軟な思考力が必要です。自ら発見した課題に自ら挑戦したいと思う前向きな気持ちを持続できるようなサポート教育を推進していただきたいと思います。
- ・ 東広島スタンダードの四項目は前時代的。未来に必要な能力の育成を見据えて欲しい。近隣の中学校で登校時、生徒が校門で立ち止まり、深々と教師に礼。挨拶は相互のコミュニケーションだが、教師は礼を返すでもない。やり過ぎにも感じる程の強制的な挨拶は何の為なのか疑問と不快感を感じている。近所の私達に挨拶する生徒は少ない。形ではなく挨拶をきっかけとした豊かなコミュニケーション能力を育むことを主眼にして欲しい。挨拶、返事、大人が良しとする言葉遣い、履物が揃えられたからといってこれからの変革の時代を生き抜く力になるとは思えず東広島の中だけのスタンダードであって、国際社会においては非スタンダード。良き日本の文化とも思えない。放課後に一斉に外に出て、大声で挨拶の唱和をしているのも然り。何かを強制するのではなく、自己肯定感を高められ個々が尊重される教育の場であってほしい。人の我慢や努力で成すことがAIに代わられる時代、若者に必要なのは創造力、独創性では？西条中学の部活動は朝6時半頃から18時過ぎ迄、土日も早朝からと異常。成長期に余りに負担過度では？狭い世界。家族や学外で様々な人と幅広い価値観に触れるのが大切。
- ・ 小学生に二人息子がいるが、もう少し補助的職員がいてほしい。診断がついた子どもだけではなく、授業についていけない子、つい注意力が散漫になってしまう子など、ちょっと手助けが必要な児童にかかわることで、スムーズに授業が進み、お互いに良いのではないか。また、わが子はグレーゾーンであり診断は出ない。しかし困り度はある。そのような児童、保護者が行ける場(療育まではいかないが、話ができる場、友達とのかかわりかたを知る場)があると嬉しい。
- ・ 教育委員会が行っている全事業・取組みについて、わかりやすく説明してほしい。
- ・ 今年度、子供が中学生になりました。6年生の時に、中学に慣れる為にと、色々して下さっていたことは子から聞いていましたが、実際に中学校になると、先生の雰囲気、言葉遣いなど、ガラッと違うので、戸惑っている様子でした。子の話を聞いていると、中学校の先生の怒り方は、生徒を押しさえつけるカンジのようです。反抗期、思春期など複雑な時期なので、大変なのかもしれませんが・・・中学校から小学校への歩み寄りもあってほしいなあと感じました。
- ・ 東広島市教育委員会がどんなことをやっているかが見えにくい。(広島県教育委員会のHPばかり見えています。)実際小中学生の子を持つ親でないとならないことが多いと思いますが、未就学児の親としてはさまざまな情報提供を求めています。
- ・ 発達障害などの加配への取組みを積極的にしてほしい
- ・ 三ツ城小学校のように(地域サロンみたいなのが、校舎内にあるのですよね?)、どの小学校も地域の人を出入りを促進するべき。いつでも校内のどこかに見守りの方がいてくれると子ども達にとっても先生たちにとっても良い刺激となるし、困ってる子、困ってない子、一人一人に目が届くと思う。学力を上げることばかりに注目するのではなく、『みんなちがってみんないい』が普通になる学校づくりをしてほしい。30人クラスに先生1人は、先生も生徒ももう限界だと思う。支援が必要な生徒だけにつく補助の先生ではなく、クラス全体を見守る大人を各クラス1人つけるべき(その大人が地域の方だったりすると尚いいと思う)。東広島市の教育委員会の方々には、是非、映画「みんなの学校」を観て、元校長の木村先生の著者を読んで欲しい。教育委員会、先生方、保護者、地域の方が団結すれば、必ずいい学校づくりが出来ると思っています。これからの方向性に期待しています。

- ・ 事業や取り組みに関して、学校を通じて保護者にもっと分かりやすく説明してほしい。保護者によって温度差がありすぎると思います。
- ・ 子供がいないため、現在は特にありません。
一点だけ、話の方向が違うと思いますが、いじめ問題についてTVニュースなどで取り上げられている学校・教育委員会は、どうしてもいじめはなかったことにしたい、隠ぺいしようとしているように受け取れます。
もし広島県内・東広島市内で事案が発生した場合は、いじめ有りきで調査を行ってほしいし、そういった体制で取り組んで欲しいと思います。
- ・ ニュースで、日本各地でいじめ等の対処によって悲劇がおこり、教育委員の方々がカメラに向かって同じ型の謝罪をしているのをよく見るようになりました。
私自身、中学校・小学校・幼稚園の子供がおり、そのようなニュースを胸を痛めています。
私は、東京の府中市から広島市、後に東広島市に転入してきました。府中市では、遊び場がたくさんあり、育児支援もしっかりしていました。広島市の安芸区では、遊び場等の環境は良いとは言えませんでした。小学生女子の殺人事件のせいか、学校も地域も密着していて、子供たちの事をよく見守り、地域の行事に一生懸命でした。東広島市は、子供が多いのに、子供だけで遊べる公園等少なく、マンションや箱物ばかりが増え、道路も整備しているが車の事ばかり優先、通学路に関して言えば、信じられないほど狭く、何かあったら、また型通りの謝罪をするのか？と怒りたくなります。学校と家庭と地域が一緒になって、子供が本来、のびのびとたくましく、そして人の心の痛みがわかるやさしさを持ち、成長していけるように、子供の住む世界の環境整備を強く強く願います。学校も透明化してほしい。
- ・ 通学路の整備をきちんとしてほしい。危ないことが多い。
- ・ のびのび、学習や生活体験をしながら成長できる環境を整えてほしいと思います。
- ・ 学校外での文化的事業を充実してほしい。
- ・ 小中一貫については義務教育期間中の問題は減るかも知れないが、高校大学社会人と生きていく中で生活環境が大きく変わる機会は何度も訪れるもので、義務教育期間中に発生する問題を先送りにするだけで根本的な対策にはならないように思います。変化に対応できる強い子供を育成するという活動の方が東広島市の教育レベルを向上するために良いのでは。
- ・ 給食無償化
- ・ あまり認知されていないと思う。
- ・ 身近に小中学生がいないので、学校のことはよくわかりません。こどもたちが「子供時代を東広島市で過ごしてよかった」と思えるような取り組みをしていってください。
- ・ 小中一貫校は良いと思うが、
中学校になったら…とゆう境目や自覚が果たして芽生えるのでしょうか？
いじめが起きた時が一貫だと登校拒否の子が増える気がします。
- ・ 子どもの教育について 今まで あまり考えたことはありませんでしたが、今回のアンケートで様々な取り組みをしているのだと知りました。
子ども達が伸び伸びと個性を發揮できる学校作りを目指してほしいと思います。
- ・ 幼稚園の充実（入園の為に徹夜で並ばなければいけない状況をどうにかしてほしい）
- ・ 小中一貫は、設備を整えるのにお金がかかったり、学区を考えるのが（※小学生が通学するのが）大変そうですね。人間関係のつながりもふくめて、小中連携が深くなるとよいと思います
- ・ 交通マナーが非常に悪い。自転車で車道を右側通行する生徒がいる。
- ・ 子供の部活動によって勉強時間が阻害されたり、休日の部活動などで教師の負担が増えることは望んでいない。
教師は、部活動を指導することでマイナス面ばかりが多く。
活発な運動部や文化部の指導をしている教師は、ストレスが多いのか子供にきつく当たる事も多い気がしている。
休日及び、部活動の指導などで教師自らの仕事が増えることで、本業が疎かになることは望んでいない。
部活動のあり方をこれから先、考えていくべきだと思って居る。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

